

かわさきしがいこくじんしみんだいひょうしゃかいぎ
川崎市外国人市民代表者会議
(だい 1 3 期 だい 2 年 だい 4 回 だい 2 日)
ぎじろく
議事録

1 日時 2022(令和4)年2月6日(日) 午後2時00分～4時40分

2 場所 川崎市国際交流センター

3 出席者

(1) 代表者 19人

グエン テイトウチャン、児玉 ノンテイシャー、許 成龍、シン バスカ
バハドール、スカーフ サラ デイナ、スチエタ スリニヴァサン、張 亮、
チョ チョ カイン、ドウマヤス アリヤン、ペレーラ ラヒル サンケータ、
ポール ウツザル クマル、ボソ ミゲル アンヘル、前田 喜与美、ムハマド
アイマン アリフ、ユデク マルチン、尹 智夏、李 歆歆、レイバーマン
ケビン、ンディアエ マリ カテリン

(2) 事務局

佐藤 課長、佐藤 課長補佐、森下 担当係長、山本 担当係長、五十嵐
職員、高橋 専門調査員

4 傍聴者 5人

5 会議次第(公開)

(1) 開会

(2) 事務局説明

(3) 議事

(4) 事務連絡

(5) 閉会

【全体会】

ペレーラ委員長「それでは、これから川崎市外国人市民代表者会議、2021年度第4回第2日を開催する。今日は、アディティアさん、カイさん、金さん、劉さん、和田さんが欠席だ。それでは、今日の日程と配布資料の確認について、事務局から説明をお願いします。」

(事務局佐藤課長補佐が説明)

ペレーラ委員長「次に、前回会議のまとめについて、事務局から説明をお願いします。」

(事務局高橋専門調査員が資料1に基づき説明)

ペレーラ委員長「何か質問はあるか。(なし)それでは、議事に入る。まずは2021年度年次報告書についてだ。事務局から説明をお願いします。」

(事務局五十嵐職員が資料2に基づき説明)

ペレーラ委員長「何か質問はあるか。(なし)では、何かあれば2月13日までに事務局に連絡をお願いします。最終的な確認については、以前に決めたように私と副委員長に任せていただくということでご了承ください。このあとは部会審議だ。部会審議について事務局から説明をお願いします。」

(事務局高橋専門調査員がこのあとの進め方について説明)

ペレーラ委員長「何か質問はあるか。(なし)それでは、部会審議をお願いします。全体会の再開は15時15分を予定しているが、状況をみながら柔軟に対応したい。」

【国際コミュニティ部会】

前田部会長「それでは、部会を始める。まずは、今日の進め方について事務局から説明をお願いします。」

(事務局高橋専門調査員が説明)

前田部会長「何か質問はあるか。(なし)それでは、提言案の確認をする。事務局から説明をお願いします。」

(事務局高橋専門調査員が資料3に基づき説明)

前田部会長「何か質問はあるか。(なし)それでは、部会として提言案の決定をしたい。多文化共生ラウンジ(仮)の設置について、この提言案で賛成の人は手を挙げてください。(全員賛成)では、提言案が確定したので、これで部会審議を終わりにする。」

【安心生活部会】

児玉部会長「それでは、安心生活部会を始める。まずは、今日の進め方について事務局から説明をお願いする。」

(事務局五十嵐職員が説明)

児玉部会長「何か質問はあるか。(なし)それでは、部会として提言案を決定していききたい。まずは、保育の多言語ツールの作成についてだ。事務局から説明をお願いする。」

(事務局五十嵐職員が資料4-1に基づき説明)

児玉部会長「何か質問や修正意見はあるか。(なし)それでは、提言案に賛成の人は手を挙げてください。(全員賛成)次に、オリエンテーションについてだ。事務局から説明をお願いする。」

(事務局五十嵐職員が資料4-2に基づき説明)

児玉部会長「何か質問や修正意見はあるか。(なし)それでは、提言案に賛成の人は手を挙げてください。(全員賛成)2つの提言案が確定したので、これで部会を終わりにする。」

【全体会】

ペレーラ委員長「それでは、全体会を再開する。まずは、提言決定の進め方について事務局から説明をお願いする。」

(事務局高橋専門調査員が進め方について説明)

ペレーラ委員長「何か質問はあるか。(なし)それでは、進めていく。まずは国際コミュニティ部会の提言からだ。多文化共生ラウンジ(仮)の設置について、事務局は提言案を読み上げてください。」

(事務局高橋専門調査員が資料3に基づき読み上げ)

ペレーラ委員長「続いて、部会長から提言のポイントや意義の説明をお願いする。」

前田部会長「今回の提言は、第10期、2015年度提言の再提言で、外国人支援と多文化共生の推進を目的とした場所が地域の身近なところに必要だというものだ。2015年度の時との違いは、とにかくまずは1か所、とくに外国人市民が集中している川崎区に必要だということを強調した。また、コロナ禍で浮かび上がった課題として情報へのアクセスや孤立、不安を新たに追加した。日本人との交流や、私たち外国人市民も多文化共生社会の実現に積極的に

貢献したいという思いも込めた。」

ペレーラ委員長「何か質問や修正意見はあるか。（なし）それでは、決をとる。

提言案に賛成の人は手を挙げてください。（全員賛成）続いて、安心生活部会の提言だ。まずは、保育の多言語ツールについて、事務局は提言案を読み上げてください。」

（事務局五十嵐職員が資料4-1に基づき読み上げ）

ペレーラ委員長「続いて、部会長から提言のポイントや意義の説明をお願いします。」

児玉部会長「提言のポイントは3つある。1つ目、は第11期、第12期に続き、多言語ツールに関する提言だ。2つ目に、外国人市民にとって関心の高い保育のツールを作成することにした。3つ目に、多くの人に活用してもらいたいという思いを込めた。」

ペレーラ委員長「何か質問や修正意見はあるか。」

李委員「多言語記入ガイドのイメージが湧かないのだが、もしすでにできているようならサンプルのイメージを載せたらどうか。」

児玉部会長「まだガイドが完成していないので載せていないが、最終的にはイメージとして載せる予定だ。」

グエン委員「ガイドは何言語作成するのか。」

児玉部会長「11言語の予定だ。」

張副委員長「多言語ツールと多言語記入ガイドという言葉がでてくるが、これは別々のものか。」

児玉部会長「同じものだ。多言語ツールとして多言語記入ガイドを作成するという意味だ。」

ペレーラ委員長「ほかに何かあるか。（なし）では、決をとりたい。保育の多言語ツールの作成について、提言案に賛成の人は手を挙げてください。

（全員賛成）続いて、オリエンテーションの提言だ。事務局は提言案を読み上げてください。」

（事務局五十嵐職員が資料4-2に基づき読み上げ）

ペレーラ委員長「続いて、部会長から提言のポイントや意義の説明をお願いします。」

児玉部会長「こちらも提言のポイントは3つある。1つ目、2017年度提言の再提言だ。2つ目に、今年度、市が試行的に実施されたオリエンテーションに参加したことで、その必要性をあらためて確認した。3つ目に、前回の提言ではオリエンテーションのイメージを中心に説明したが、今回はなぜ

オリエンテーションが必要なのかという部分を強調した。」

ペレーラ委員長「何か質問や修正意見はあるか。」

ポール委員「アンケート結果の部分でグラフの『とてもよかった』と『よかった』が、文章だと『よかった』にまとめられてしまっているのが気になる。」

ペレーラ委員長「総合的に『よかった』という意味だと思う。」

児玉部会長「そのとおりだ。」

ペレーラ委員長「修正が必要だと思う人は手を挙げてください。（0人）ほかに何かあるか。」

グエン委員「2ページのグラフと文章があっという間に感じる。それと、4ページに『自立した市民』という表現が出てくるが、外国人市民は自立していないような印象を受けたので、『自立』という言葉をとった方がよいのではないか。」

児玉部会長「まず、グラフは認知度が低いということをお知らせする。」

ボソ委員「しっかり読めば十分に伝わると思う。」

児玉部会長「2つ目の『自立した市民』という言葉だが、これは川崎市の指針の中でも使われている表現だ。」

ボソ委員「事務局に確認したらどうか。」

ペレーラ委員長「事務局から説明をお願いします。」

（事務局高橋専門調査員が背景や意味について説明）

ペレーラ委員長「今の説明を聞いたうえで、修正が必要だと思う人は手を挙げてください。（3人）修正はなしとする。ほかに何かあるか。」

スカーフ委員「2ページ目の『せつかくの取組が十分に知られていないのが現状です』という文章だが、グラフを見ると半数を超えていたりする。もう少し知られているということを強調した表現の方がよいのではないか。」

ペレーラ委員長「修正をした方がよいと思う人は手を挙げてください。（6人）

修正はなしとする。ほかにあるか。では、オリエンテーションについて、

提言案に賛成の人は手を挙げてください。（全員賛成）これで、3つの

提言がすべて決定した。提言は4月の市長報告で市長に報告する予定だ。休憩をはさんで振り返りをしたい。」

（休憩）

ペレーラ委員長「それでは、再開する。残りの時間で、2年間あるいは4年間の活動の振り返りを1人2分程度でお願いします。」

(代表者の振り返り)

ペレーラ委員長「事務局から事務連絡をお願いします。」

【事務連絡】

- ・ ニューズレターの感想について
- ・ 議事録の確認について
- ・ 多文化共生推進課長よりあいさつ

ペレーラ委員長「それでは、以上で今日の日程は終了だ。これで2021年度第4回第2日、第13期代表者会議の最後の会議を終わりにする。みなさん、2年間お疲れさまでした。」